

## 海水核種分析結果<沿岸 福島第一原子力発電所>

参考値

(データ集約 : 10/25)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)	福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) <sup>※1</sup>			②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	2016年10月24日 7時40分		2016年10月24日 7時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND (0.60)	-	ND (0.55)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND (0.55)	-	ND (0.76)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND (0.66)	-	ND (0.63)	-	90

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

※1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側に約330m地点(T-2)において試料を採取。(2016年9月16日~)

## 海水核種分析結果<沿岸 福島第一原子力発電所 再測定>

(データ集約 : 10/25)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) <sup>※1</sup>		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	2016年10月3日 7時15分		2016年10月3日 8時10分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	0.023	0.00	0.017	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.14	0.00	0.11	0.00	90

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

※ 詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

※ 分析機関：(財)九州環境管理協会

※1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側に約330m地点(T-2)において試料を採取。

## 海水核種分析結果<沿岸 福島第二原子力発電所>

参考値
-----

(データ集約 : 10/25)

採取場所	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3, 4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)	福島第二 岩沢海岸付近 (T-4) (1, 2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)			
試料採取日時刻	2016年10月4日 13時50分	2016年10月4日 15時50分	②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)		①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)
Cs-134 (約2年)	0.0076	0.00		0.0035	0.00
Cs-137 (約30年)	0.046	0.00	0.020	0.00	60
					90

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ その他の核種については評価中。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。
- ※ 詳細分析 (リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法) による分析結果を記載。
- ※ 分析機関 : 東京パワーテクノロジー (株)

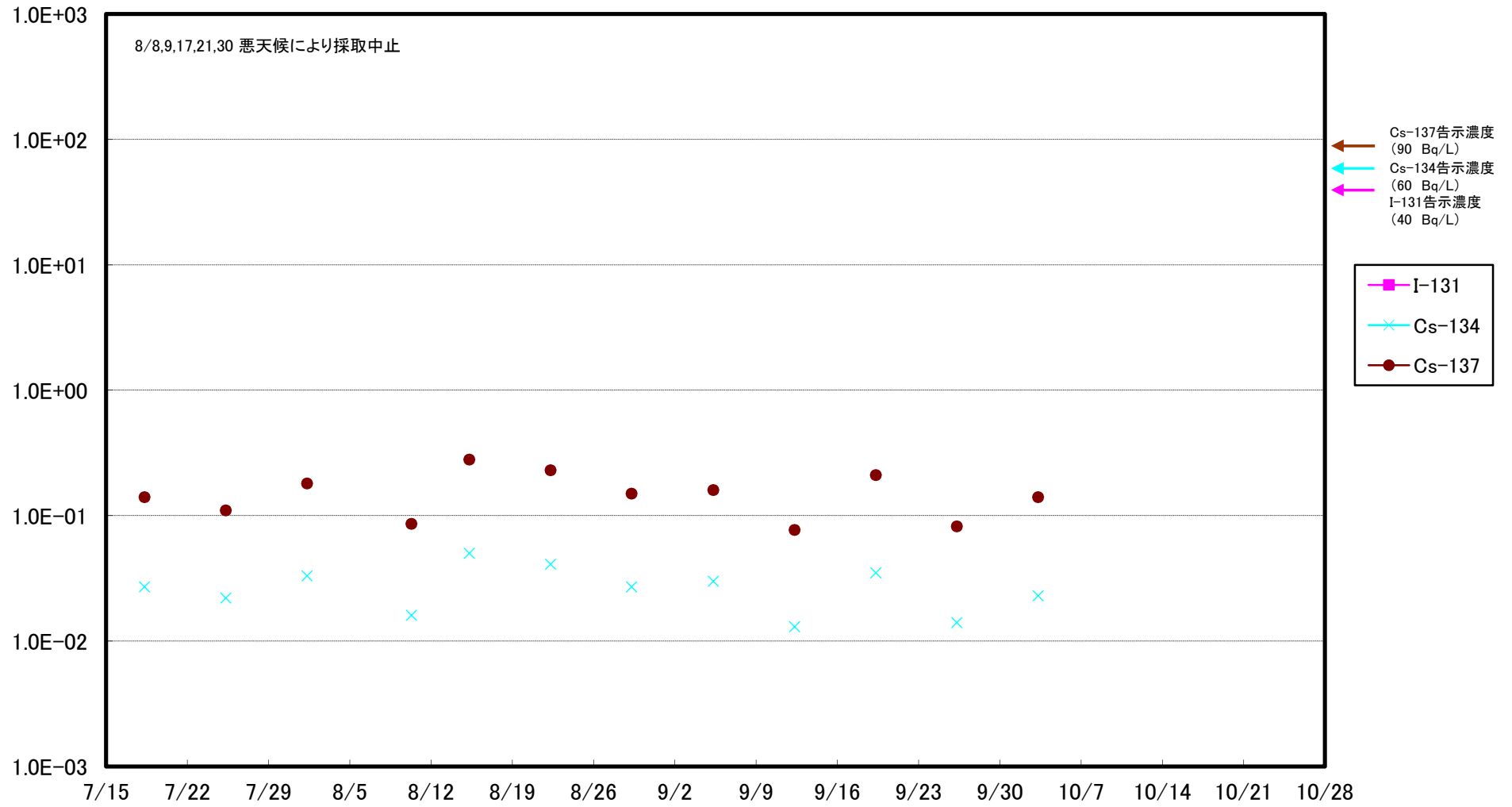
海水核種分析結果<沿岸 福島第一原子力発電所 20km圏内>

(データ集約 : 10/25)

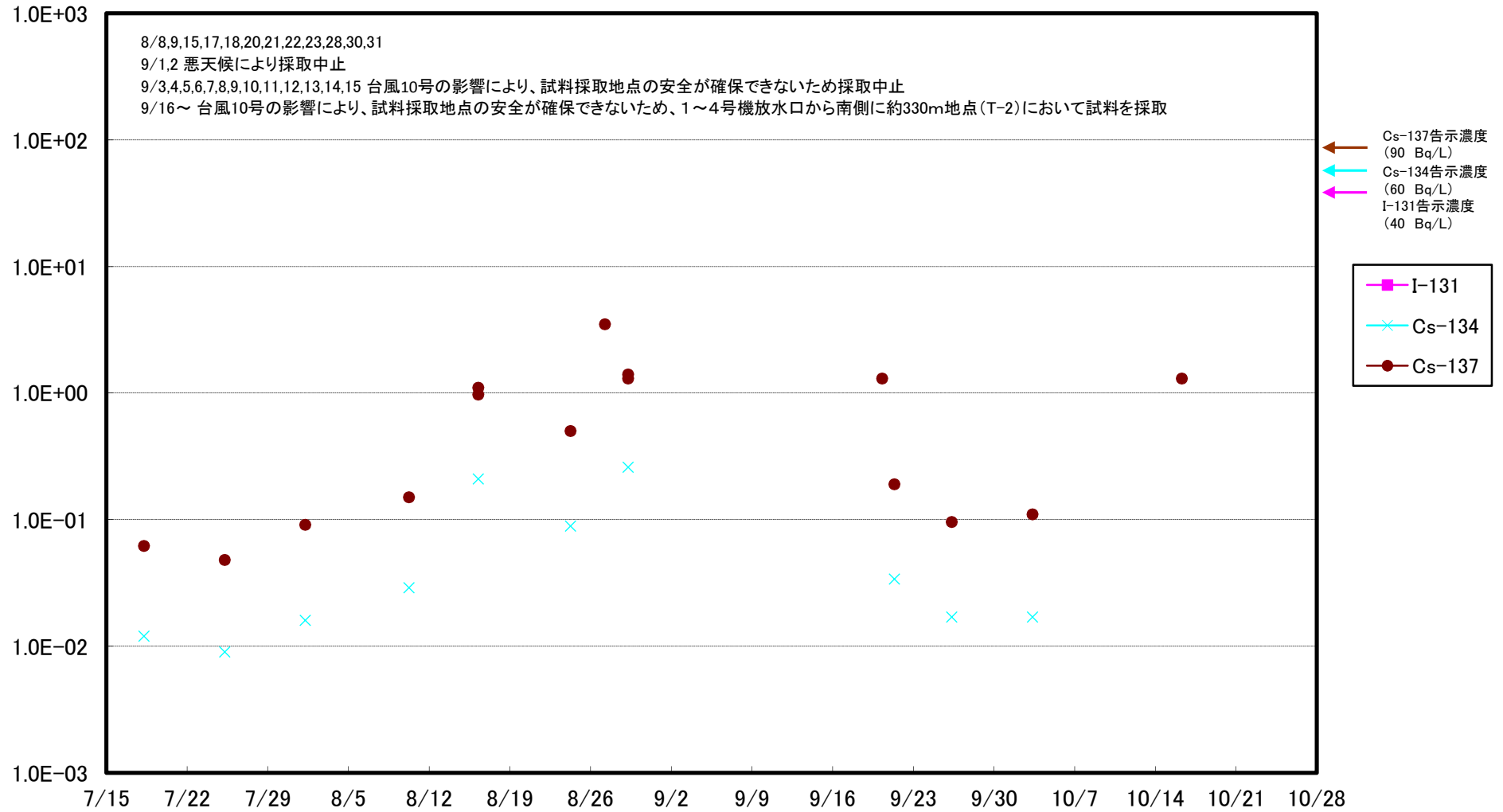
採取場所	請戸港南側(T-6) (5,6号機放水口から北側に約5.5km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	2016年10月4日 9時30分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	0.010	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.055	0.00	90

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。
- ※ 詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。
- ※ 分析機関:東京パワーテクノロジー(株)

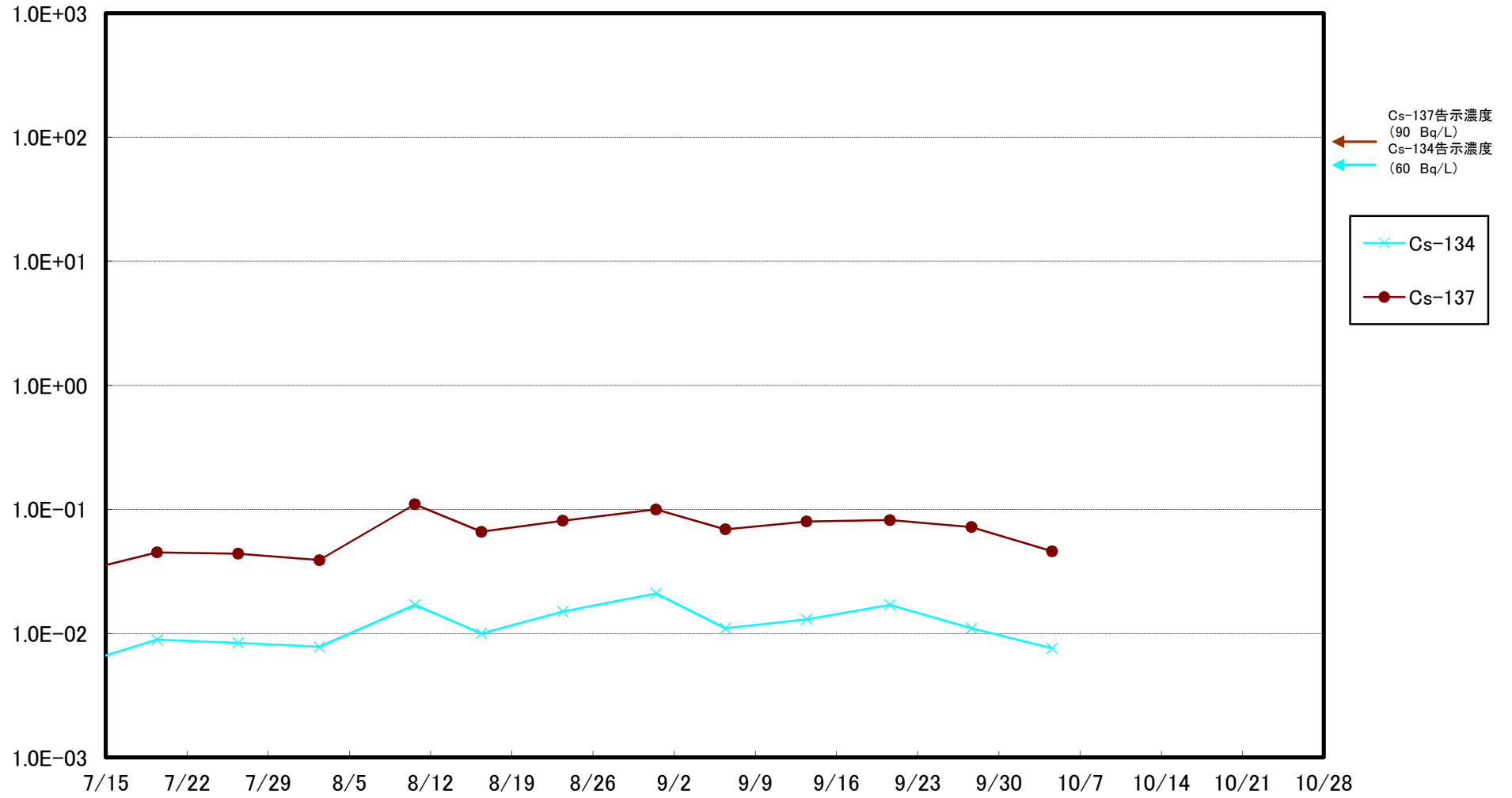
福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) 海水放射能濃度(Bq/L)



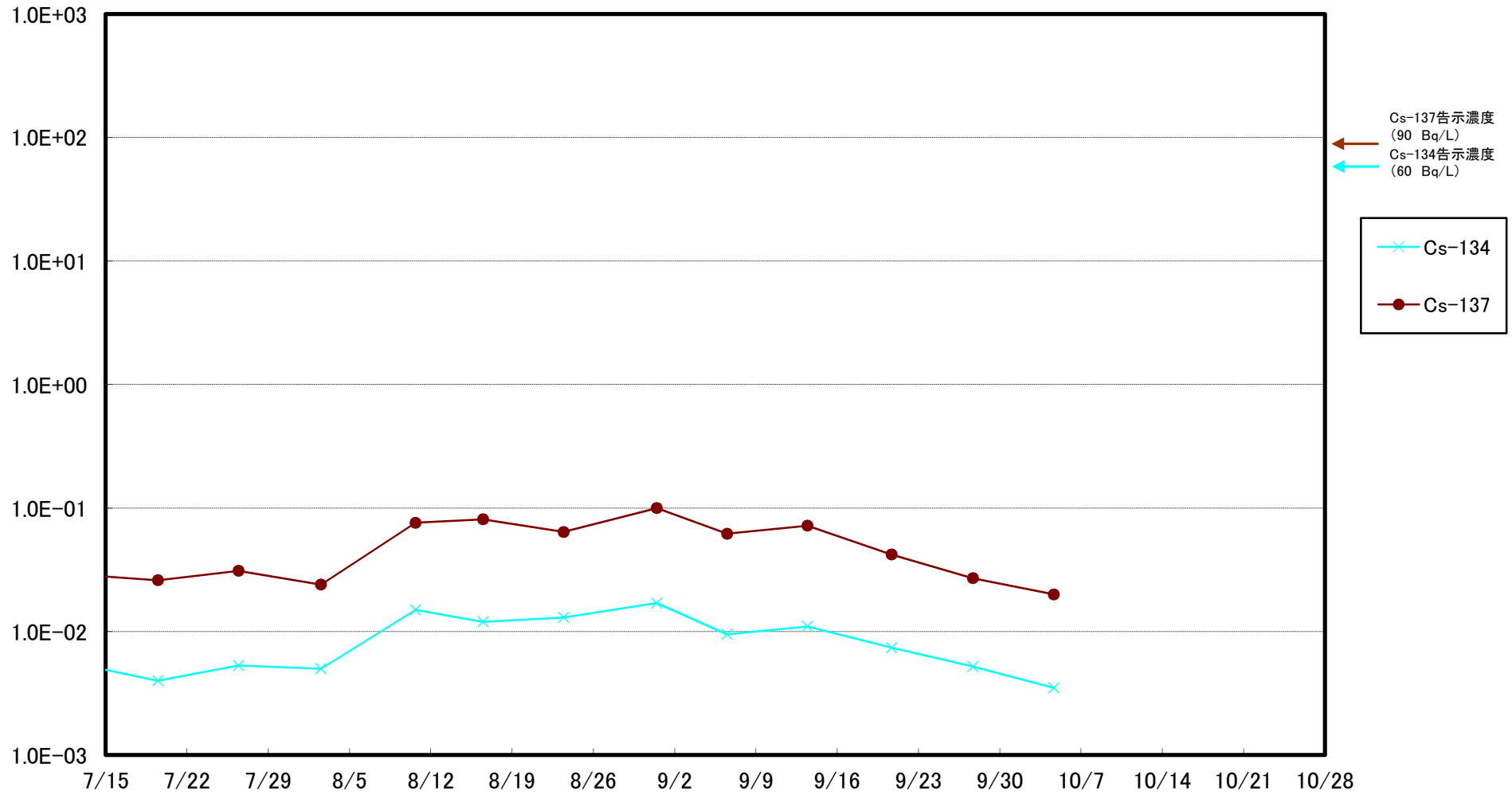
### 福島第一 南放水口付近(T-2-1) 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第二 北放水口付近(T-3) 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第二 岩沢海岸付近(T-4) 海水放射能濃度(Bq/L)





請戶港南側(T-6) 海水放射能濃度(Bq/L)

